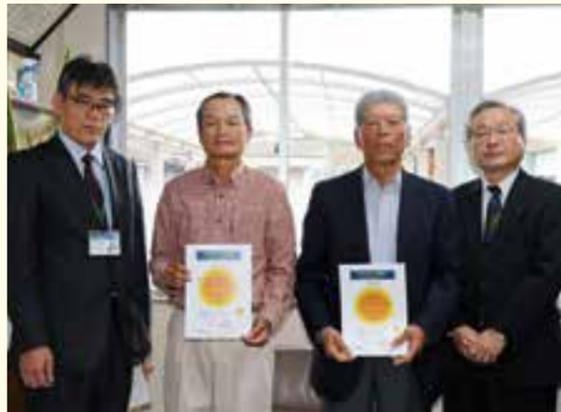




3月 27日 **串間の2農家に
ひなたGAP認定証交付**



認定証の交付を受けた、武田さん(中央左)と五島さん(中央右)

農産物の安全性などを示す「ひなたGAP」の認証を、市内のマンゴー生産者である武田和浩さんと茶生産者の五島一洋さんが取得し、JA串間市大東本所で認定証の交付式がありました。2人は1年ほど前から先進農場の視察や生産工程の記録などに取り組んできました。ひなたGAPは宮崎県が定める基準に基づいた取り組み(良い農業)が実践できていることを認証するものであり、南那珂地域では5、6件目の認証となります。

3月 28日 **放課後デイサービス「ひなた」
利用を終える高校生へ門出祝う**

特別支援学校などに通う障がいのある中学・高校生を、授業終了後や休日に支援する市内の放課後等デイサービス「ひなた」は、利用を終える高校生2人の門出を祝い、市総合保健福祉センターで「感謝の会」を開きました。同施設を離れるのは、日南くろしお支援学校高等部を今春卒業した中山健剛、松田綾音さん。会では児玉良子代表理事からお祝いの言葉、利用者から歌やダンス、寄せ書きなどのプレゼント、スライドで思い出を振り返るなど、みんなから祝福されていました。



プレゼントの贈呈を受ける
中山さん(左後ろ)と松田さん(右後ろ)



卒業する2人から歌のプレゼントも



「ひなた」の関係者皆さんでの記念撮影

3月 25日 **Dr.エトー(江藤教授)に
感謝状**



今年度は6月から健幸づくり講座が実施されます

市民の健康増進への意識向上に大きく貢献したとして、串間市民病院の江藤敏治院長に市長より感謝状が贈呈されました。江藤院長は平成29年から、市内で「Dr.エトーの健幸づくり講座」を始めとした各種イベントなどを開催。健康意識の向上に取り組まれ、市内の特定健診の受診率は平成28年度の30%から、平成30年度の35.6%と大きく増加しています。

3月 27日 **ランドセルカバー贈呈**

串間地区交通安全協会が市内の小学校に入学する新1年生に、ランドセルカバーと交通安全下敷きを贈呈しました。同協会は新入学児の無事故を願い毎年実施しており、市役所で行われた贈呈式では、井手徳康会長が教育長に手渡しました。ランドセルカバーは、目で確認しやすい黄色いカバーに県交通安全協会のマスコット「まもりん」が描かれています。



井手会長からランドセルカバーの贈呈を受ける教育長

3月 27日 **新入学児童へ防犯ブザー**

串間地区生コン事業協同組合が市内の小学校に入学する新1年生に、防犯ブザーを贈呈しました。市役所で行われた贈呈式では、村中弘行理事長が教育長に目録を手渡しました。ブザーはひもを引くと91デシベルの大音量が鳴る仕組みで、登下校時に危険を感じた際などに使用されます。



村中理事長から目録の贈呈を受ける教育長